

保育所における職場環境向上を図るためのワークショップ開催

愛知労働局 雇用環境・均等部 指導課

愛知労働局は平成28年11月14日(月)、岡崎地方合同庁舎で「保育所における職場環境向上を図るためのワークショップ」を開催しました。



今回のワークショップは、日頃より保育園内の労務管理をされている管理者の方々同士が職場環境向上について、自園の現状や改善のための取組をもとに協議し、今後の労務管理の参考にしてもらうために行われました。

ワークショップ開催にあたっては、

一般社団法人愛知県私立保育園連盟をはじめとする関係団体のご協力をいただき、当日には愛知県内の11保育園より合計13名の参加者がありました。

主催者を代表して、鈴木副主任雇用環境改善・均等推進指導官からの挨拶があったあと、13名の参加者は2グループに分かれて、①保育所における休憩時間の取り方について、②年次有給休暇の取りやすい職場体制、というテーマでおよそ90分間の討議が行なわれました。

討議は2つのテーマにつき、《意識》《人間関係》《制度》《業務》《その他》の観点から、それぞれの【問題点】を洗い出し、次に【解決策】を考えるという流れで進んでいきました。参加者は、各々が同じような悩みを抱えていることがわかって少し安心するとともに、同業同士ということで積極的に具体的な解決策が提案されるなど、ざっくば

らんで率直な意見交換が行われました。

その後、各グループで討議内容を取りまとめて、討議結果の発表が行われました。終了後には、「他園の休憩の体制、改善策など参考になった」「無理だとあきらめていたものの、まだできることはあると学んだ」等々の声が聞かれ、参加者にとって有意義なワークショップを開催することができました。

